

CASBEE 広島 2016年版

※下表の空欄に環境配慮設計の概要をコメントしてください。

欄に数値またはコメントを記入

(仮称)PIECE広島新築計画

配 慮 事 項	評価点	重み係数	内 訳			
■1.「地球温暖化対策」の推進						
1.1 建物の熱負荷抑制						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	4.0	0.18	Q1	室内環境	2	温熱環境
BPIm=0.78。	5.0	0.82	LRI	エネルギー	1	建物外皮の熱負荷抑制
小計	4.8	0.13				
1.2 自然エネルギーの利用						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	1.00	LRI	エネルギー	2	自然エネルギー利用
小計	3.0	0.05				
1.3 設備システムの高効率化						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	1.00	LRI	エネルギー	3	設備システムの高効率化
小計	3.0	0.26				
1.4 設備システムの効率的運用						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.50	LRI	エネルギー	4	効率的運用
	3.0	0.50	LRI	エネルギー	4	効率的運用
	0.0	0.00	LRI	エネルギー	4	効率的運用
	0.0	0.00	LRI	エネルギー	4	効率的運用
小計	3.0	0.11				
1.5 資源・マテリアル対策						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	0.10	LRI	資源・マテリアル	1	水資源保護
LGS使用している。	3.0	0.11	LRI	資源・マテリアル	1	水資源保護
	3.0	0.05	LRI	資源・マテリアル	1	水資源保護
	2.0	0.08	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	3.0	0.15	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	2.0	0.08	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
	4.0	0.15	LRI	資源・マテリアル	2	非再生性資源の使用量削減
小計	3.0	0.32				
1.6 ライフサイクルCO2排出率						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.6	1.00	LRI	敷地外環境	1	地球温暖化への配慮
ライフサイクルCO2排出率が83%。						
小計	3.6	0.13				
1.「地球温暖化対策」の推進の評価						
	3.3	0.68				
■2.「ヒートアイランド対策」の推進						
2.1 温熱環境の向上						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	1.0	0.49	Q3	室外環境(敷地内)	1	生物環境の保全と創出
	2.0	0.24	Q3	室外環境(敷地内)	3	地域性・アメニティへの配慮
	2.0	0.27	LRI	敷地外環境	2	地域環境への配慮
小計	1.5	0.97				
2.2 交通負荷抑制						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	1.00	LRI	敷地外環境	2	地域環境への配慮
小計	3.0	0.03				
2.「ヒートアイランド対策」の推進の評価						
	1.6	0.17				
■3.「長寿命化対策」の推進						
3.1 耐用性の向上						
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	0.50	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
日本住宅性能表示基準「3.劣化の軽減に関すること」で等級3相当。	3.0	0.13	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	5.0	0.08	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	2.0	0.08	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.04	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.04	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.08	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
	3.0	0.08	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性
小計	3.1	0.44				
3.2 設備の更新性						
(コメント) ※設計の計画し上特段に配慮した事項を記載してください。	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
配管内配線により構造材・仕上材を痛めずに更新・修繕ができる。	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	5.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	5.0	0.10	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
	3.0	0.20	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性
小計	3.4	0.56				
3.「長寿命化対策」の推進の評価						
	3.3	0.15				
■重点項目の総平均(上記3項目)						
	3.0					